

子宮頸がん任意予防接種費用の償還払いQ & A

(令和4年8月26日現在)

	質 問	回 答
1	申請できる人は。	被接種者本人または保護者になります。
2	償還額は。	実費です。ただし、予防接種1回あたり16,313円(税込)が上限となります。
3	申請方法は。	郵送申請になります。書留など郵送の記録が残る方法をおすすめします。
4	郵送先は。	〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 名古屋市健康福祉局感染症対策室あて
5	申請期限は。	令和7年3月31日まで。(必着)
6	申請書などの様式はどこで手に入りますか。	ホームページからダウンロードするか、各区の保健センターでも配布しています。
7	申請書の申請金額の欄には実費を記入すれば良いか。	1回あたり16,313円を超えていなければ、実費の金額を記入してください。超えている場合は16,313円と記入してください。
8	振込先口座記入欄の下の委任状は記入するのか。	申請者氏名と異なる名義の口座に振り込みを希望される場合に記入が必要です。
9	接種を受けた方の氏名・住所・生年月日が確認できる書類とは。	マイナンバーカード(氏名等の記載がある表面のみ)、運転免許証、健康保険証(両面)、個人番号通知書(通知カード)、パスポートのいずれか1つ
10	ネット銀行で金融機関の通帳やキャッシュカードがないときは。	ない場合には口座番号等の画面写真を印刷した書類でも可です。
11	母子健康手帳のどこのページの写しがいらしますか。	1ページ目(出生届出済証明の記載がある箇所)と接種記録のあるページです。

12	母子健康手帳を持っていないと申請できませんか。	接種した医療機関で証明書（様式第2号）を作成してもらえば、申請ができます。作成費用は自己負担になります。
13	領収書がないと申請できませんか。	領収書を提出できなくても申請はできます。償還額は16,313円になります。
14	名古屋市内の病院で接種したが、令和4年4月1日より前に他市町村に転出しました。申請できませんか。	令和4年4月1日時点で名古屋市に住民登録がないと申請できません。転出先の市町村でお問い合わせください。
15	対象ワクチンは。	サーバリックス（2価）またはガーダシル（4価）です。
16	シルガード（9価）は対象ですか。	令和4年4月1日時点で定期予防接種に位置付けられていないため、対象外です。
17	外国で接種した費用は対象ですか。	対象外です。
18	申請書の誓約や同意をしない場合、申請は認められますか。	認められません。
19	虚偽の申請をした場合、どうなりますか。	支給済みの場合、費用を返還していただきます。